2026年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社ヒューマンクリエイションホールディングス
代表者名 代表取締役社長 富永邦昭
（コード番号：7361 東証グロース）
問合せ先 取締役管理本部長 河邉貴善
（TEL.03-5157-4100）

次期（2027年９月期）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月13日開催の取締役会において、2027年９月期（2026年10月１日～2027年９月30日）の業績予想の修正を決議いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

１．次期業績予想の修正について

（１）2027年９月期通期連結業績予想数値の修正（2026年10月１日～2027年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	11,000	470	450	265	85.04
今回修正予想（Ｂ）	11,000	470	450	337	108.00
増減額（Ｂ－Ａ）	－	－	－	71	
増減率（％）	－	－	－	27.0	
（参考）2026年９月期実績	9,460	447	436	△116	△37.63

（２）次期業績予想修正の理由

当社グループは、ITを基軸にクライアントの経営課題解決を図る『ソリューション・インテグレーター』として、エンジニア派遣を基盤としながら、コンサルティング、受託開発・保守運用、M&Aの３領域を戦略領域と位置づけ、積極的な成長を推進してまいりました。

2027年９月期については、HCFAへの利益依存度の低減を図りつつ、その他の戦略領域事業における収益拡大、2026年７月に連結子会社化した株式会社ライフシールドの通期連結による売上高への寄与、及びSES事業の採算改善等を見込んでおります。

これらの取り組みにより、2027年９月期の連結業績は、2026年９月期の修正予想に対して増収増益を見込

んでおります。
2027年９月期の業績予想について、法人税等の算定内容を改めて精査した結果、法人税等が前回予想を下回る見込みとなりました。これに伴い、親会社株主に帰属する当期純利益を上方修正することといたしました。

これらを踏まえ、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回発表予想を上回る見込みとなったことから、2027年９月期の通期連結業績予想を修正することといたしました。
なお、2027年９月期の連結業績予想には、今後新たに実行するM&A（企業買収）による業績への影響を織り込んでおりません。今後、M&Aの実行に伴い業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

（注）上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上